

催し物案内

2007年度

春・夏号

多摩の

博物館さんぽ

1 奥多摩水と緑のふれあい館 (0428-86-2731)

水源地の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。

開館時間	9:30 ~ 17:00	休館日	水曜日(祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
------	--------------	-----	------------------------------	-----	----

奥多摩の豊かな自然とダム of 仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源地である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあいの場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業等の紹介及び展示を映像等で分かりやすく紹介している。

- 春の奥多摩ミニコンサート(4.28・29)公演 午前、午後各1回 計4回
- 水源地郷土芸能「小河内の郷土芸能」(9月第2日曜予定)出演:原・坂本・川野の獅子舞、鹿島踊
時間:午前11時~午後2時30分

【URL】 <http://www.okutama.gr.jp/>

2 檜原村郷土資料館 (042-598-0880)

数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。

開館時間	9:30 ~ 17:00 (12月~3月は10:00~16:00)	休館日	火曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	無料
------	--------------------------------------	-----	-----------------------	-----	----

当館では、「自然と観光」「歴史と民俗」の二つをテーマに景観や動植物、遺跡発掘時の出土品及び民具や兜式入母屋造りと呼ばれる古民家の模型などが常設されています。

また、村の祭りを紹介するレーザーディスクや自然と歴史を紹介するDVD放映が常時可能となっています。

- 特別展「檜原村自然の写真展及び版画展」(4.1~5.31)
檜原村にはまだまだ、自然がいっぱいあります。この自然を何時までも大切に残していくために、写真、版画を通して、来館者に自然の大切さをわかっていただく。
- 特別展「檜原中学校生徒による作品展」(7.20~8.31)
檜原中学校生徒が丹誠込めて作成した作品を展示し、来館者に檜原村を知っていただく。

【URL】 http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm

3 御岳美術館 (0428-78-8814)

明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。

開館時間	10:00 ~ 16:30 (11月~3月は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	一般500円、高大生400円 小中生300円
------	-----------------------------------	-----	-----------------------	-----	---------------------------

- 常設展示「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」
- 企画展時「近代美術の流れ一昭和初期の絵画展」(3.4~9.17)
- 倉田三郎記念室「旅の素描 ユーゴスラヴィアを描く」
- スケッチの日 桜の日(4.8、10・11)当日ご来館の方には、記念品をプレゼント!!

【URL】 <http://www.tamashin.or.jp/mitake.html>

4	青梅市郷土博物館 (0428-23-6859)				
	青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<p>●特別展「石器製作技術展」(8月~1月) 縄文時代の代表的な石器の一つである「打製石斧」について、その製作技術のなかで、両極敲打技法(りょうきょくこうだぎぼう)が採用されていることを、実験考古学的手法で明らかにするとともに、この技法の意義や、「打製石斧」の属性について新たな視点で問題を提起します。</p> <p>●収蔵品展(4月~7月) 当館の収蔵品を数回にわけ展示します。</p> <p>【URL】 http://www.city.ome.tokyo.jp/index.cfm/43,1351,160,193,html</p>					

5	あきる野市五日市郷土館 (042-596-4069)				
	五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。				
開館時間	9:30 ~ 16:30	休館日	火、水曜日、祝日 (水曜日が祝日の場合は翌日も)	入館料	無料
<p>●目で見る郷土の近代化「五日市鉄道をウォッチング」(4.1 ~ 5.20)</p> <p>●郷土の古文書(予定) その1「山入り(山林) 関係文書の展示・解説」(4.1 ~ 5.20) その2「山入り(山林) 関係文書の展示・解説」(6.3 ~ 7.22)</p> <p>●旧市倉家住宅の年中行事(予定) 五月人形(鎧・兜も)の展示(4.15 ~ 5.13)</p> <p>●体験教室「糸紡ぎをしてみませんか?」(4.14) 旧市倉家住宅で、綿の実から糸を紡ぎ出す「管巻(くだまき)」の体験を行う</p> <p>【URL】 http://www.ohtama.or.jp/akiruno/kyodo.htm</p>					

6	羽村市郷土博物館 (042-558-2561)				
	羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。				
開館時間	4月~9月は9:00 ~ 18:00 10月~3月は9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は開館) 12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<p>●企画展「新収蔵介山資料展Ⅱ」(3.25~6.10) 近年、収蔵された資料を中心に、中里介山と関わりのあった人々を取り上げて展示します。</p> <p>●企画展企画展「写真展」(予定)(6.17 ~ 7.15) 羽村市内に生息する動植物の写真を展示します。</p> <p>●夏休み企画展「飲み水ができるまで」(7.22 ~ 9.2) 小中学生を対象とした夏休み恒例の企画展。羽村には玉川上水の取水口があります。都民の飲料水はどのような経路で各家庭に供給されているのかを探ります。</p> <p>●企画展「音のでる道具」(仮称)(9.16 ~ 10.14) 市民より寄贈された蓄音機やラジオなど音の出る道具を紹介します。</p> <p>【URL】 http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html</p>					

7	八王子市郷土資料館 (042-622-8939)				
	八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。				
開館時間	9:00 ~ 17:00(入館は16:30まで)	休館日	月曜日、祝日の翌日。金、土、日曜日が祝日の場合は翌火曜日 12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<p>特別展「戦時下の八王子」(仮)(7.31 ~ 9.9) 昭和12年に防空法が公布され、国土を空襲から守る防空は、国民の義務となりました。そして、戦争が長期化するに従い空襲を想定した灯火管制、バケツリレーなどの防空訓練、防空壕作りなどが人々の生活の多くを占めるようになっていきます。今回の特別展では、八王子に残された資料から当時の人々の生活を振り返ります。</p> <p>【URL】 http://www.edu.city.hachioji.tokyo.jp/shogai-sports/bunkazai/index.htm</p>					

8	集合住宅歴史館 (UR都市機構都市住宅技術研究所) (042-644-3751)				
	歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。				
開館時間	13:30 ~ 16:30	休館日	土曜日~月曜日、祝日 第1、第3金曜日	入館料	無料 ※事前予約制
<p>日本住宅公団昭和30年代の団地や同潤会アパートなどを移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。併設の研究施設も一部見学可能です。</p> <p>移築復元住宅「蓮根団地」「多摩平団地」「晴見高層アパート」「同潤会代官山アパート」</p> <p>●特別公開(5月予定) 通常の公開施設に加え、未公開施設も開放し、研究成果の展示や講演会、イベント等を行います。</p> <p>※事前予約制(特別公開は予約不要) 予め電話かホームページで。 【URL】 http://www.ur-net.go.jp/rd/</p>					

9	福生市郷土資料室 (042-530-1120)				
	考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。				
開館時間	10:00 ~ 17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展示「ちりめん本」(4.21 ~ 6.10) 明治期のちりめん本を展示します。 ●特別展示「戦時下の福生 ~平和のための戦争資料展~」(6.16 ~ 9.30) 福生と近代戦争の歴史を振り返ります。 <p align="right">【URL】 http://www.museum.fussa.tokyo.jp</p>					

10	瑞穂町郷土資料館 (042-568-0634)				
	瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。囲炉裏端の再現も。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日、毎月16日(16日が月曜日の場合は17日)、祝日12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●機織体験事業 小学生から高校生を対象として、手織機による機織体験を行います。(8月頃予定) <p align="right">【URL】 http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html</p>					

11	武蔵村山市立歴史民俗資料館 (042-560-6620)				
	武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日(祝日の場合は翌日)12.28 ~ 1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●季節展「端午の節供」(4.7 ~ 5.6) ●収蔵品展「ちょっと昔の暮らし - 『武蔵村山の昔がたり』から - 」(5.26 ~ 7.8) <関連講座開催予定> ●季節展「七夕飾り」(7.3 ~ 7.8) ●夏休み子ども展示「住まいの形 - 縄文時代の家 古墳時代の家 - 」(7.21 ~ 9.2) <関連体験教室開催予定> ●藍の板締染と織りの体験会(秋頃予定。村山織物協同組合との共催事業) ●収蔵品展「里山の自然」(仮)(秋期予定) <自然観察会開催予定> <p align="right">【URL】 http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/shiryokan.html</p>					

12	立川市歴史民俗資料館 (042-525-0860)				
	立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家園も。				
開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)12.28 ~ 1.4	入館料	無料
<p>「自然と人間のいとなみ」「立川のきのう、きょう、あす」「未来に伝える先人の知恵や知識」を基本テーマに、原始から近・現代の立川の歴史や自然・くらしと道具に関する資料を常設展示。このほか、下記の展示を予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ミニ展示 テーマに沿った資料を、約1ヶ月単位で紹介(企画展開催中を除く) <ul style="list-style-type: none"> ①「端午の節句展」(4.14 ~ 5.6) ②「民具展」(仮称)(5.26 ~ 7.1) ●企画展「立川の遺跡 2007」(7.26 ~ 9.2) ギャラリートーク、ミニ体験コーナー(土曜のみ)も。 ●写真展(テーマ未定)(9. 上旬 ~ 10. 上旬) <p align="right">【URL】 http://www.city.tachikawa.tokyo.jp/jp/tachikawa-city/rekishi/02.html</p>					

13	日野市郷土資料館 (042-592-0981)				
	日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)12.28 ~ 1.4	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●特別展「幻の真慈悲寺を追って」(9.23 ~ 12.17) 会場は新選組のふるさと歴史館(日野市神明4-16-1)。鎌倉幕府の公式記録「吾妻鏡」にその名が登場する真慈悲寺。近年の調査で京王百草園を中心とする丘陵一帯にその寺域が広がっていたことがわかってきました。昨年からは始まった調査プロジェクトの最新成果を展示します。 ●郷土資料館企画展「土の中からのメッセージ-市内発掘調査速報展 2007」(4.13 ~ 7.8) ●「調べてみよう!みんなの自由研究」(仮)(7.14 ~ 9.2) ●「ふるさと日野写真展」(仮)(9.8 ~ 1.20) <p align="right">【URL】 http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/</p>					

14 東大和市立郷土博物館 (042-567-4800)
東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。

開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 祝日の翌日、12.28～1.4	入館料	無料 (プラネタリウムは有料)
------	------------	-----	-----------------------------------	-----	--------------------

●ロビー展「狭山丘陵で学んだよ」(～5.6) ●写真展「わがまちの風物詩Ⅲ」(～5.20) ●郷土美術園特別公開(5.26・27) ●ロビー展「多摩の戦跡写真パネル展」(8月) ●バードウォッチング(4月) ●星空観察会(4.21) ●昼間の星の観察会(5.6) ●野草教室(5月) ●プラネタリウム/春番組「星の王子さま」(～6.17)/夏番組(6.23～9.17)/七夕特別投影(7.7)/星空さんぽ(生解説) ●この他にも各種講座を随時開催
【URL】 <http://www.city.higashiyamato.lg.jp>

15 東村山ふるさと歴史館 (042-396-3800)
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。

開館時間	9:30～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	月曜日、12.27～1.5 臨時休館 7.8～10	入館料	無料
------	----------------------------	-----	------------------------------	-----	----

●企画展「あの日々の記憶—東村山の空襲と学童疎開—」(4.28～6.24)
第二次世界大戦末期、東村山は東京区内の小学校から集団疎開を受け入れ、B29や艦載機からの空襲を体験しました。疎開児童の絵日記や、米軍の資料等を展示します。
●下宅部遺跡はっけんのもり3歳お誕生日会(5.19)
遺跡公園開園3周年を記念した、縄文・古代の体験いっぱいイベントを開催。
●企画展「あそび一展」(7.20～9.9)
懐かしいあそびから今のあそびまで、あそびにちなんだ企画展。展示室であそびー！
●れきしかん夏まつり(7.29)
毎年恒例の夏まつり。今年は「あそび」をテーマとした楽しいイベント盛りだくさんのおまつりを開催。
【URL】 <http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/>

16 くにたち郷土文化館 (042-576-0211)
国立の歴史、ハケの自然などを展示。庭園でコンサートなど。

開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	第2、第4木曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
------	----------------------------	-----	---------------------------------	-----	----

「過去・現在・未来を結ぶ—多摩川が育んだ段丘とともに生きる私たち—」をテーマに、常設展示室では国立市の先史時代から戦後の町づくりまでを通史的に展示しています。また、地域に残る伝統行事を市指定文化財の国立市古民家にて行っています。他にも自然や文化にふれる講座・イベントを開催しています。
●古民家伝統行事体験：五月人形飾り、七夕飾り、カルメ焼き、竹細工教室など
●各種体験教室：俳句教室、押し花教室、こども映画会など ●米づくり体験事業「我ら稲作人」 ●自然とふれあう！
「くにたち自然クラブ」(市内小学生対象)
【URL】 <http://www.kuzaidan.com/province/index.html>

17 たましん歴史・美術館 (042-574-1360)
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。

開館時間	10:00～18:00	休館日	月曜日、祝日 年末年始	入館料	100円
------	-------------	-----	----------------	-----	------

●たましん収蔵作品展(3.27～5.27) たましんコレクションのなかから、絵画を中心に展示
●たましん収蔵作品展(6.12～8.26) たましんコレクションのなかから、絵画を中心に展示
●東洋古陶磁Ⅰ『日本』(9.11～10.21) たましんコレクションの東洋古陶磁のなかから、日本の古陶磁を展示
【URL】 <http://www.gws.ne.jp/tama-city/art/tamas.html>

18 パルテノン多摩歴史ミュージアム (042-375-1414)
多摩丘陵の歴史と多摩ニュータウン開発を展示する。

開館時間	10:00～18:00	休館日	不定休(月に2～3日の施設点検日) 12.27～1.3	入館料	無料
------	-------------	-----	-----------------------------	-----	----

●特別展「関戸合戦～多摩市関戸に残る中世の伝承とその背景～」(3.17～5.21) 1333年、新田義貞の鎌倉攻めの戦場となった多摩市関戸には、現在も伝承が残されています。中世の合戦と伝承の背景を探ります。
●ミニ企画展「関戸に生まれた『いけばな』」(3.17～7.23) 幕末関戸の文化人・相澤伴主が創始したいけばな「允中流」を紹介します。
●ミニ企画展「チンブイプイ～多摩のまじない～」(7.27～11.19)
●古文書講座解読実践コース「多摩の領主たち～江戸時代の古文書を探る～」(5月～12月、月曜日・全12回)
●みんなの植物観察会(原則毎月第2火曜日※7・8月を除く)
【URL】 <http://www.parthenon.or.jp/museum/>

19	東京都埋蔵文化財センター (042-373-5296)				
	都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」も。				
開館時間	9:30 ~ 17:00	休館日	12.29 ~ 1.3 2.6 ~ 10	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●文化財講演会 (5.19、6.20、9.19) ●縄文土器作り教室 (5.3・4、7.26・27) 野焼き (6.2、8.10) ●勾玉作り教室 (5.26、8.22) ●耳飾作り教室 (5.26、8.22) ●編布作り教室 (6.23、8.18) ●考古学実習 (古代食) (5.3・4、6.2) ●考古学実習 (火おこし) (8.4) ●考古学実習 (縄文食) (10.27) 					
【URL】 http://www.tef.or.jp/maibun/					

20	町田市立博物館 (042-726-1531)				
	考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。				
開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日)、展示替え期間中	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●館蔵戯画—明治・大正・昭和 (前期: 3.20 ~ 4.15 後期: 4.17 ~ 5.6) ●館蔵東南アジア陶磁精選展: 大地と潮の詩 (5.22 ~ 7.15) ●日本インドネシア国交 50 周年記念特別企画「インドネシア更紗のすべて—伝統と融合の芸術—」 (前期: 7.31 ~ 8.26 後期: 9.4 ~ 10.21) 					
【URL】 http://www.city.machida.tokyo.jp/					

21	府中市郷土の森博物館 (042-368-7921)				
	府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.29 ~ 1.3	入館料	大人 200 円 4 歳 ~ 中学生 100 円
<ul style="list-style-type: none"> ●特別展「宮本常一の足跡 ~旅する民俗学者の遺産~」 (4.28 ~ 7.1) ●特別展「世界の昆虫博 2007」 (7.21 ~ 9.2) ●テーマ展「江戸時代 村人と文字」 (4.21 ~ 6.17) ●テーマ展「世界の昆虫・色と形の不思議」 (7.1 ~ 9.24) ●プラネタリウム春番組「美の女神ヴィーナスの惑星~灼熱の金星」 (~ 5.27) ●プラネタリウム夏番組「銀河鉄道の夜」 (予定) (6.2 ~ 9.2) ●「郷土の森あじさいまつり」 (6 月) 					
【URL】 http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html					

22	小金井市文化財センター (042-383-1198)				
	歴史ある建物で小金井の歴史と文化を紹介する。				
開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<p>本館は、『次郎物語』の舞台、青年団講習所 (浴恩館) の建物を公開するとともに、市内の考古資料・古文書・民具資料等を展示しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●季節展示「玉川上水と名勝小金井桜」 (4.1 ~ 5.6) 錦絵・古写真等により江戸時代から戦後までの名勝小金井桜の景観変遷をたどります。 ●通常展示「小金井市の歴史と人々の暮らし」 (5.15 ~) 					
【URL】 http://www.koganei.ed.jp/O7bunkazai/center.html					

23	江戸東京たてもの園 (042-388-3300)				
	江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。				
開館時間	9:30 ~ 17:30 (入園は 17:00 まで)	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	大人 400 円、中 (都外) 高生 200 円、 大学生 320 円、65 才以上の方 200 円、 小中 (都内) 無料
<ul style="list-style-type: none"> ●特別展「新東京百景展」 (~5.6) ●子どもの日イベント (5.4・5) ●旧武蔵野郷土館所蔵資料展 (5.19~7.1) ●七夕折り紙教室 (6.30・7.1) ●朝顔市・ほおずき市 (7.6 ~ 8) ●夏休み企画「昆虫展」 (7.18 ~ 9.9) ●夜間開園「下町夕涼み」 (8.4・5) ●乗り物体験イベント (9.16・17) 					
【URL】 http://www.tatemonoen.jp/					

24	東京農工大学工学部附属繊維博物館 (042-388-7163)				
	繊維の歴史や最新の技術を紹介する。				
開館時間	10:00～17:00 (入館は16:00まで)	休館日	日・月曜日、祝日、5.31、8.1～8.20、12.26～1.10	入館料	一般240円 小～大生120円
<p>●繊維博物館特別展「再生医療を担うシルク ～シルクで創る、歯・骨・眼・耳・血管～」(5.16～5.20) 再生医療分野で活躍するシルクは様々な形状加工が可能で、繊維としての利用のみならず、歯・骨・眼・耳、さらに人工血管など、多種多様な応用が考えられており、その研究も多く行われている。展示では、それら最先端研究をわかりやすく説明。実際に絹を加工する工程の実演や加工した再生医療材料なども展示する。 【URL】 http://www.tuat.ac.jp/~museum/</p>					

25	清瀬市郷土博物館 (042-493-8585)				
	清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●企画展「城田孝一郎 彫刻の世界」(仮称)(5.19～6.3を予定)キョセケヤキロードギャラリーの作家(彫刻家)の一人で、清瀬市内在住の城田孝一郎氏の作品を一堂にご覧いただきます。小品から大作、デッサン等を展示します。</p> <p>●企画展「染める・織る・縫う」(7.3～7.8を予定)当館の染物教室・はたおり教室・和裁教室の参加者と講師・活動グループの皆さんの作品を展示します。</p> <p>●「第20回圏域美術家展」(9月中・下旬～10月上旬のうち約10日間程度を予定)小平市・東村山市・清瀬市・東久留米市・西東京市を代表する現在活躍中の画家の作品展です。 【URL】 http://www.city.kiyose.tokyo.jp/</p>					

26	多摩六都科学館 (042-469-6100)				
	《緑と生活の調和》を実現する科学・技術を紹介する生涯学習施設。				
開館時間	9:30～17:00(入館は16:00まで)	休館日	月曜(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、12.28～1.3 ※保守点検のための臨時休館日	入館料	大人500円、 子供200円(4歳～高校生)
<p>●企画展「遊びの中の科学を発見せよ!～たまろく探検アドベンチャー～」(3.17～5.13)</p> <p>●企画展「多摩の化石展」(~12月)化石から太古の多摩が見えてくる。</p> <p>●プラネタリウム 学習番組、一般番組、キッズプログラム、特別番組(七夕、クリスマス等)。多様なプログラムを投影。</p> <p>●科学教室 自由解放型の教室、科学あそび、科学実験教室、科学工作教室、観察教室、ボランティア企画教室などを開催。</p> <p>●夏季教員セミナー(7.24～7.26)理科の授業に直結した実習を中心とした教員研修。東京学芸大学との連携事業。 【URL】 http://www.tamarokuto.or.jp</p>					

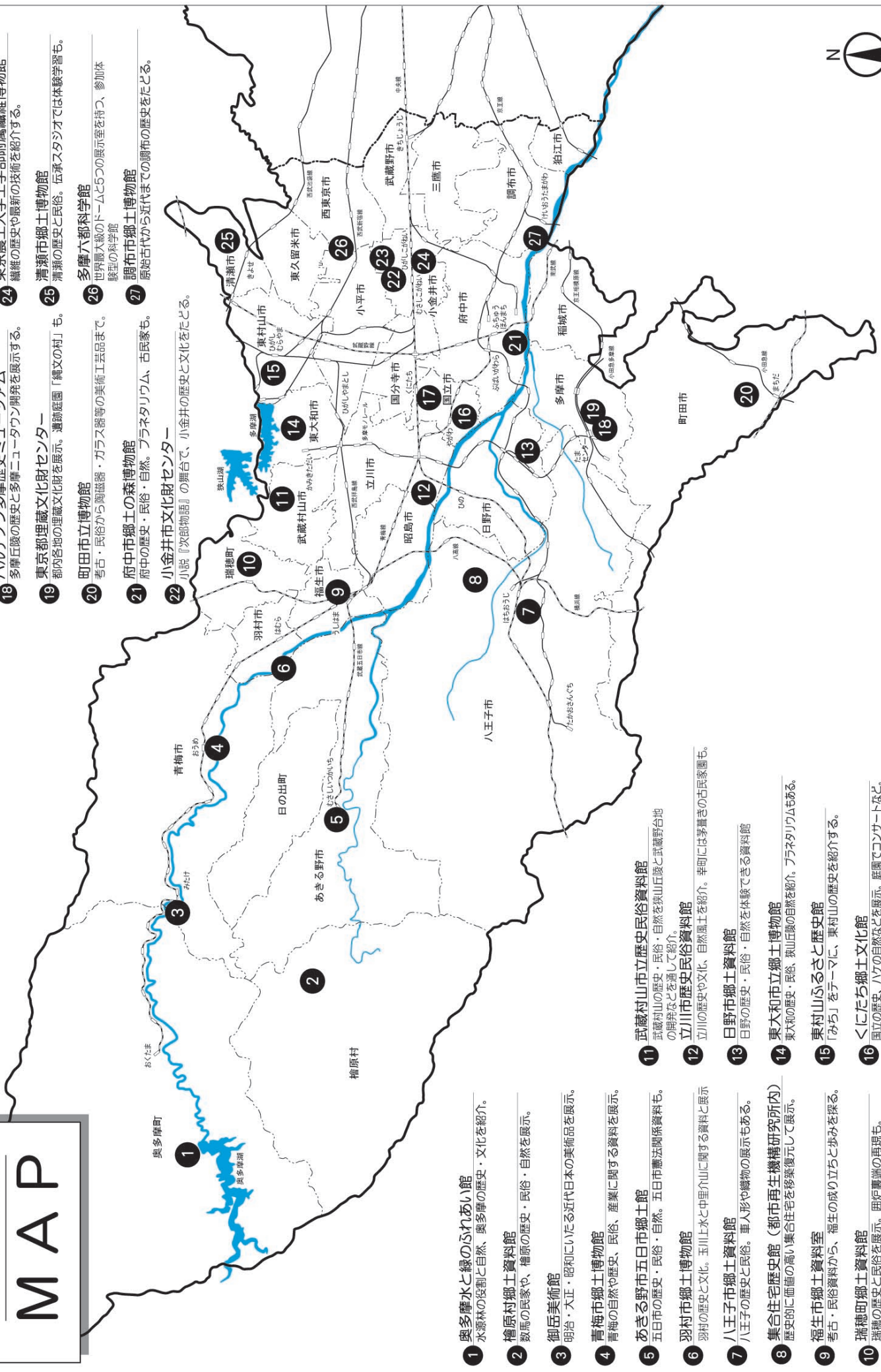
27	調布市郷土博物館 (042-481-7656)				
	原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。				
開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日、祝日 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●郷土学習展「農村のくらしと道具～忘れかけた多摩の風景～」(1.16～4.15)市内でかつて使われた農具や生活道具を展示。</p> <p>●「子どもたちが見た関野準一郎の版画」(4.28～6.3)小学校の図工の授業で展示し、鑑賞した関野作品を子ども感想とともに展示。</p> <p>●収蔵品展「懐かしき、あの日、あの時」～団塊の世代の昭和～(7.10～9.30)「昭和の日」が制定されたことを記念し、団塊の世代と呼ばれる人びとの子どもの頃の暮らしとその時代を紹介する。</p> <p>●平和の礎展2007(8.6～16)調布市文化会館たづくりのギャラリーを会場に実施。 【URL】 http://www.city.chofu.tokyo.jp/</p>					

三多摩公立博物館協議会加盟館一覽

No.	館名	住所	電話	交通
1	奥多摩水と緑のふれあい館	〒198-0223 東京都西多摩郡奥多摩町原 5	0428-86-2731	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	〒190-0200 東京都西多摩郡檜原村 3221	042-598-0880	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から小岩行きか鎌倉行きバス「資料館前」下車
3	御岳美術館	〒198-0173 東京都青梅市御岳本町 1-1	0428-78-8814	JR 青梅線「御嶽駅」下車徒歩 20 分
4	青梅市郷土博物館	〒198-0053 東京都青梅市駒木町 1-684	0428-23-6859	JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩 12 分
5	あきる野市五日市郷土館	〒190-0164 東京都あきる野市五日市 920	042-596-4069	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩 17 分
6	羽村市郷土博物館	〒205-0012 東京都羽村市市羽 741	042-558-2561	JR 青梅線「羽村駅」下車徒歩 20 分
7	八王子市郷土資料館	〒192-0902 東京都八王子市上野町 33	042-622-8939	京王線「京王八王子駅」または JR 中央線「八王子駅」からバス「市民会館」下車
8	集合住宅歴史館	〒192-0032 東京都八王子市石川町 2683-3	042-644-3751	① JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩 10 分② JR 八王子駅より大和田、東海大学病院經由 宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩 5 分
9	福生市郷土資料室	〒197-0003 東京都福生市熊川 850-1	042-530-1120	JR 青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩 7 分
10	瑞穂町郷土資料館	〒190-1211 東京都西多摩郡瑞穂町石畑 1962	042-568-0634	JR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩 18 分
11	武蔵村山市立歴史民俗資料館	〒208-0004 東京都武蔵村山市本町 5-21-1	042-560-6620	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市内循環バス三ツ木地区会館行き「横田」下車徒歩 10 分
12	立川市歴史民俗資料館	〒190-0013 東京都立川市富士見町 3-12-34	042-525-0860	JR 中央線「立川駅」南口から立川駅北口行きバス「農業試験場前」下車徒歩 5 分
13	日野市郷土資料館	〒191-0042 東京都日野市程久保 550	042-592-0981	①多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」から百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩 5 分②モノレール「程久保」下車徒歩 7 分
14	東大和市立郷土博物館	〒207-0031 東京都東大和市奈良橋 1-260-2	042-567-4800	①多摩モノレール「上北台駅」からちよこバス外回り「郷土博物館入口」下車徒歩 2 分②西武拝島線「東大和市駅」からダイヤモンドシティ行きバス「八幡神社」下車徒歩 2 分
15	東村山ふるさと歴史館	〒189-0021 東京都東村山市諏訪町 1-6-3	042-396-3800	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車徒歩 8 分
16	くにたち郷土文化館	〒186-0011 東京都国立市谷保 6231	042-576-0211	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩 8 分
17	たましん歴史・美術館	〒186-0004 東京都国立市中 1-9-52	042-574-1360	JR 中央線「国立駅」南口前
18	パルテノン多摩 歴史ミュージアム	〒206-0033 東京都多摩市落合 2-35	042-375-1414	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分
19	東京都埋蔵文化財センター	〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2	042-373-5296	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分
20	町田市立博物館	〒194-0032 東京都町田市本町田 3562	042-726-1531	小田急線・JR 横濱線「町田駅」から藤野台団地行きバス「市立博物館前」下車
21	府中市郷土の森博物館	〒183-0026 東京都府中市南町 6-32	042-368-7921	京王線・JR 南武線「分倍河原駅」から健康センター行きバス「郷土の森」下車
22	小金井市文化財センター	〒184-0003 東京都小金井市緑町 3-2-37	042-383-1198	JR 中央線「武蔵小金井駅」下車徒歩
23	江戸東京たてもの園	〒184-0005 東京都小金井市桜町 3-7-1	042-388-3300	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口からバス 7 分「小金井公園西口」下車
24	東京農工大学工学部附属 繊維博物館	〒184-0012 東京都小金井市中町 2-24-6	042-388-7163	JR 中央線「東小金井駅」南口下車徒歩 9 分
25	清瀬市郷土博物館	〒204-0013 東京都清瀬市上清戸 2-6-41	042-493-8585	西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩 10 分
26	多摩六都科学館	〒188-0014 東京都西東京市芝久保町 5-10-64	042-469-6100	①西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩 18 分②西武新宿線「田無駅」北口よりコミュニティバス（はなバス）多摩六都科学館行き
27	調布市郷土博物館	〒182-0026 東京都調布市小島町 3-26-2	042-481-7656	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩 5 分

出かけてみよう!

多摩の博物館 MAP



- 1 奥多摩水と緑のふれあい館
水源林の役割に自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。
- 2 檜原村郷土資料館
数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。
- 3 御岳美術館
明治・大正・昭和にわたる近代日本の美術品を展示。
- 4 青梅市郷土博物館
青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。
- 5 あさる野市五日市郷土館
五日市の歴史・民俗・自然、五日市憲法関係資料も。
- 6 羽村市郷土博物館
羽村の歴史と文化、玉川上水と中里山に関する資料と展示
- 7 八王子市郷土資料館
八王子の歴史と民俗、車人形や燵物の展示もある。
- 8 集合住宅歴史館（都市再生機構研究所内）
歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。
- 9 福生市郷土資料室
考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。
- 10 瑞穂町郷土資料館
瑞穂の歴史と民俗を展示、田舎真実の再現も。

- 11 武蔵村山市立歴史民俗資料館
武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。
- 12 立川市歴史民俗資料館
立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家も。
- 13 日野市郷土資料館
日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館
- 14 東大和市立郷土博物館
東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。
- 15 東村山ふるさと歴史館
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。
- 16 くこにたち郷土文化館
国立の歴史、ハケの自然などを展示。庭園でコンサートなど。

- 17 たましん歴史・美術館
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。
- 18 パルテノン多摩歴史ミュージアム
多摩丘陵の歴史と多摩ニュータウン開発を展示する。
- 19 東京都埋蔵文化財センター
都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「繻文の村」も。
- 20 町田市立博物館
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。
- 21 府中市郷土の森博物館
府中の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。
- 22 小金井市文化財センター
小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。
- 23 江戸東京たてもの園
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。
- 24 東京農工大学工学部附属繊維博物館
繊維の歴史や最新の技術を紹介する。
- 25 清瀬市郷土博物館
清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。
- 26 多摩六都科学館
世界最大級のドームと5つの展示室を持つ、参加体験型の科学館
- 27 調布市郷土博物館
原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。

